

防災拠点庁舎整備についての市民説明会

- 日時：令和2年8月19日（水）午後7時～午後8時30分（終了予定時刻は午後8時30分）
- 会場：小木地区（あゆす会館）
- 参加者 63人
内訳 一般 63人（うち議員8人、市職員7人）

質問・意見		回答	
発言者	発言の要旨	回答者	回答の要旨
A氏	・タイトルに「防災拠点庁舎整備について」と書いてあるが、6月の新聞では新庁舎建設についてとなっていた。なぜ変わったのか。最初からそうだったのか。	市回答	・何のために作るのかという目標、庁舎のあり方を考えた時に、防災拠点として現庁舎の隣に3階建て程度の庁舎を建てるという考えでこのような説明になった。
	・直すことが目的なら3階建てと最初から決めつけなくてよい。	市回答	・決めつけていない。
	・新しい庁舎へ市民サービス等の機能を移転する。現庁舎の空いたスペースはどのように活用するのか。	市回答	・現庁舎には第2庁舎の機能、分散している機能を集約する。基本的に現庁舎はフル活用する。
	・30億円が必要最小限の投資なのか。民間の感覚とはずれているようである。	市回答	・30億円の庁舎であるが市の単費ではない。現庁舎を直す場合と、合併特例債を活用して防災拠点庁舎を建てる場合の市の負担額自体は大きく変わっていかないと見込んでいる。
	・30億円使っても市民に負担はかからないと言えるのか。	市回答	・市の負担は約10億円で30億円の事業が可能になる。この機を逃した場合、20年後以降に市単独費でこの30億を超える金額が必要となってくる。それを踏まえ、今考える最低限の金額と考えている。
	・いろいろな事業で借金が増えている。国の負担も税金であり、市民の負担になる。	市回答	・色々な事業を実施するときには国の補助金が入るが、それらもおしなべて国民の税金である。ここでいう国の負担についても同じことであるが、国庫補助金のような意味で説明した。
B氏	・合併特例債を今使わずしていつ使うのか。新庁舎を建てないといった人は落選した。それが市民の声だ。		（意見として承る。）
C氏	・市民が集まるような複合施設を考えていただきたい。図書館や市民も職員も使える食堂を複合した4階建ての庁舎を求む。	市回答	・意見を参考に持ち帰りたい。
D氏	・第2庁舎が老朽化しているため修繕するとの説明だったが、具体的な内容、計画、イメージは。	市回答	・第2庁舎は屋根周りがひどい状態である。 ・新庁舎ができれば、第2庁舎の職員が現庁舎と新庁舎の方に入るようなことを考えている。
	・新庁舎を建てることになるとそこに入る職員の人数はどの程度になるか。現庁舎と比較してどのくらいか。	市回答	・職員数は452名を想定。これは新庁舎と既存庁舎を合わせた対応と考えている。合わせて議会事務局6名も入ることを想定している。
	・相談室、ロビー、会議室を新庁舎に機能として入れると思うが、現庁舎も効果的に活用するとのことなので、そのあたりも合わせて使っていくのか。	市回答	・会議室は既存庁舎も含めて確保していく。

質問・意見		回答	
発言者	発言の要旨	回答者	回答の要旨
E氏	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化しているという第2庁舎はどれくらいもつのか。 ・現庁舎は、耐用年数からあと20年は使えるが、どれくらい使って壊すつもりか。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎は昭和60年築で耐用50年。今は35年経過し、あと15年。 ・今までの方針では長寿命化で少しでも長く使うこととしているので、それでトータルで65年くらいと聞いている。30年後には解体時期になる。
		市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・第2庁舎は構造が本庁舎と違い鉄骨一部木造なので、鉄骨造と考えれば45年。残りは15～16年くらいで耐用年数に到達する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数と建物の使用期間と維持するための考え方がアンバランスだ。 ・現庁舎を直すのと、第2庁舎を直してから壊す予算を考慮していないのではないか。壊す時にどれくらいの金額を見込んでいるのか。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎は最小限の庁舎を建て、現庁舎も使って65年間使いたい。 ・第2庁舎の職員が現庁舎に入ると考えている。その段階で第2庁舎は解体し駐車場として考えている。 ・維持費は、以前にも4階建てを建てた場合と30年後に新たな庁舎を建てる場合と計算し、比較したが、全体の維持費を考えても、当時の計算では新たに建てたほうが、単費で考えると10億円安いとしている。
F氏	<ul style="list-style-type: none"> ・なるべく集約させたほうが効率は良くなると思うので、教育委員会も集約できないか改めて検討をお願いしたい。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・効率性等を考慮すると、できれば全てを集約するのが望ましい姿かもしれないが、教育委員会をプラスして考えると教委だけで3つの課を持っており、建設規模ももう少し大きく膨らむ、工期もギリギリまでいくような感じに思っている。教育委員会についても一つのところに集約という意見が多くあれば、また考えたい。いろいろな意見を聞かせてほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・小木には旧小学校体育館、中学校、離島センター諸々あるが、40.7億円の合特債の残ったお金を活用し、壊すなら早く壊し、利用するなら利用するよう、何らかの説明が欲しい。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・議会からも、合併特例債は解体より佐渡の未来をつくっていくものに使うべきと指摘され、これに関する予算の執行が止まっていたという現状がある。この中で、計画には全て入っているので30億の残り10億が浮いて来れば、この財源を使ってやっていきたい。 ・解体は議会とも相談しながらやっていくが、施設はたくさんあるので計画的に解体する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化していて本当に危ない。この3つを何年でどうするというものの考え方があれば説明願う。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・合併特例債30億の用途を整理した上で、議会とも議論し計画していきたい。早急に作って報告したいと思っている。
G氏	<ul style="list-style-type: none"> ・金井コミュニティセンター等、避難所になっていると思うが、新庁舎にも避難機能があると思うが最大でどのくらい人間が避難できるのか。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎を避難場所としては考えていない。避難所としては一番安全な金井中学校を考えている。 ・金井コミュニティセンターは規模にもよるが、大規模災害時は自衛隊等の応援部隊に使用したい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・金井のハザードマップを見ても水害等あるが、どのようにお考えか。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップの件について、各家庭に配布しているマップには着色してある。0.5～3mという表記となっているが部分について詳細な数字で説明すると、実際は一部が0.5～1mとなっている。現庁舎も0.2～0.4m程度である。現庁舎は嵩を0.5mほど上げて床上浸水しないようにしている。新庁舎にも同様の対策を講じることでこの問題はクリアできると考えている。
A氏	<ul style="list-style-type: none"> ・3階建ての新庁舎は何平米か。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・計画段階だが約5,000㎡を想定している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎は。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・2,900㎡程度である。
	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎と新庁舎の建設で合計8,000㎡。現庁舎の約3倍になる。今は市民も職員も減っている。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見として持ち帰る。
	<ul style="list-style-type: none"> ・さっき3,000㎡の現庁舎を活用すると言って、これがいきなり5,000㎡とは驚いた。持ち帰ってよいが明日の会場で説明を求める。 	市回答	<ul style="list-style-type: none"> ・面積は現時点での想定である。5,000㎡と決まったわけではない。皆様の意見を聞いて決めたい。

質問・意見		回答	
発言者	発言の要旨	回答者	回答の要旨
A氏	・30億円という規模でこんな雑な計画があるか。	市回答	・前回の4階建てフルセットで30億といった。その間に物価も上昇している。正式に算定して比較していない。 ・今回の説明にあたり合併特例債の説明も分かりやすくということで30億円と見込んで説明している。
	・昭和60年築の金井庁舎が一番新しい。外壁工事だけでよいというなら、このまま活用すればよいではないか。 ・市民は減っている。相談に一日何人来て、プライバシーの件で相談室がないとクレームを言う市民は1日何人いるのか。 ・直せば使える。防災管理スペース、対策本部、災害が起きたら作ればよい。災害はどんな災害、どれくらいの被害を想定しているのか。それらが1つも書いていない。 ・相談窓口が狭いというが市民は減っている。在宅、リモート、オンラインの時代だ。		(意見として承る。)
H氏	・周辺に食堂がなくプライバシーもなくて議員も困っていると聞いた。食堂を作った際には、一般市民も使えることと、社会に飛び込もうと頑張っている障がい者を使っていたきたい。お願いである。	市回答	・身がい者の方を雇用した食堂という貴重なご意見として参考にする。
I氏	・ここは説明の場であって、防災の建物が建つかはまだ決まっていない。検討中である。それだけは言いたい。みなさんの意見を言う場である。ダメならダメという意見を言ってもらいたい。以上。		(意見として承る。)
C氏	・30年後に新たに建て替えるとなると費用はどのくらいかかるのか。 ・前市長の計画通りであると、30年後にどのくらいの費用が掛かるのか。	市回答	・建てないということで、現庁舎を令和32年まで使う計画であった。平成29年度に当時の計算で、約30億円で建てるという計画であった。
	・現実に2～3年遅れただけで2～3億高くなっている。現実的に考えて30年後に30億円で建つか。	市回答	・職員が減るという見込みで面積を減らした計算で30億円とした。 ・議会でも毎年の物価上昇率を見直すべきとの意見はあったが、現実に試算していませんので回答しかねる。
	・それは合併特例債ではなく、単費ということであるか。	市回答	・30年後に建てる場合は、市の単独費である。国等の負担は一切ない。
A氏	・4年前の9月に佐渡テレビで市民アンケートをやった結果、62%が反対、18%が賛成。小木は64%が反対で7%が賛成。これをどう受け止めるか明日回答願う。		(意見として承る。)